

香芝自治体キャラバン報告

香芝自治体キャラバン実行委員会

今年度は、コロナ禍のなか 11 月 13 日 8 団体参加のもと行われました。夏の異常な暑さ、コロナの第 3 波など日々の生活を健康におくる事さえ難しいなかの市民要求が詰まった会になり①保育・教育 ②平和 ③その他というテーマで話し合いました。市政も変わった最初のキャラバンでしたが少しの前進面があったものの多くの項目は、従来の回答でした。市民運動が更に高まることで真に市政変革の基盤になるのだと思われま

＜主な要望と回答＞口は、市の回答です。

少人数学級実現について

2 年生以下を 35 人学級にしている。3 年生以上可能な限り 35 人以下にしている。30 人以下学級にすべてすると 48 学級増になる。

コメント すぐに全てでなくとも全国で問題にされ国会でも論議されている課題に対して市は方向性が無い。

小中統廃合計画の見直し

学校施設等長寿命化計画で予想される維持コスト増に対応する適正配置、適正規模で検討する。

コメント 子どもたちのことや地域における学校の役割を軽視していると思える。

幼保再編計画の見直し

待機児童解消を含めて公立施設の現状と課題の解消のため進めたい。

コメント 待機児童と幼稚園・保育所の統廃合・民営化と直接関係しない。公立幼稚園・保育所の役割を考え維持すべき。

自衛隊への 18 歳になる者の住民基本台帳提出を閲覧に変更してください。

継続して自衛隊へ住民基本台帳を提出する。

コメント 県内過半数の行政区で閲覧扱いにしている。本人・家族の同意ない中、個人情報保護に抵触している。

介護保険料を軽減してほしい

保険料の変更はできない。次期介護保険計画を策定中である。低所得者の保険料減額は行ってきた。

生産緑地の(追加)指定

次期緑の基本計画時に検討する。

どんずる峯地下壕戦争遺跡を保存してください。

総合公園の一部として検討する。



*** 前進面

就学援助を国基準にしてください。

令和 3 年度新入学・学用品費を国基準に引き上げる。

コメント まだまだ多くの就学援助項目について国基準以下でありすぐにでも引き上げてほしい。

11 月 27 日の自治体キャラバン反省会では、来年度に向けたこんな意見が出ていました。
「各団体の共同要求として出したいし、参加団体も広げたい。早くに準備にかかりたい。」